

2019/6/23(日)9:50-12:50 (受付開始 9:00)

百寿者調査からみたヘルシーエイジング / リハビリテーション栄養、リハビリテーション薬剤とフレイル

講座情報

「百寿者調査からみたヘルシーエイジング」

新井 康通

百寿者は人生の大半を大病に罹ることなく自立して生活していることから、人の健康長寿モデルと考えられている。慶應義塾大学医学部では、1992年から25年以上にわたって百寿者の調査を実施しており、医学生物学、遺伝学、社会心理学など幅広い分野の研究者が参加する学際的研究から健康長寿の要因の同定を目指している。これまでの研究から、百寿者の医学生物学的特徴として糖尿病の罹患率が低く、動脈硬化になりにくいこと、さらに百寿者の中でも105歳以上の超百寿者、110歳以上のスーパーセンテナリアンでは認知症の低リスク群であることを明らかにした。講演では、85歳高齢者の疫学調査から得られた運動習慣や栄養摂取と健康長寿に関する知見も交え、学際的長寿研究としての百寿者研究の魅力をお伝えしたい。

《講義のポイント》

- 百寿者研究は、健康長寿のメカニズムを解明することを目的とした学際的高齢者研究である。
- 健康長寿の阻害因子としては循環器系、骨格筋系、脳の老化が特に重要である。
- ライフステージに見合った運動、バランスの良い食事、地域参加が重要である。

「リハビリテーション栄養、リハビリテーション薬剤とフレイル」

若林 秀隆

リハビリテーション(リハ)栄養とは、国際生活機能分類による全人的評価と栄養障害・サルコペニア・栄養摂取の過不足の有無と原因の評価、診断、ゴール設定を行ったうえで、障害者やフレイル高齢者の栄養状態・サルコペニア・栄養素摂取・フレイルを改善し、機能・活動・参加、QOLを最大限高める「リハからみた栄養管理」や「栄養からみたリハ」である。リハ薬剤とは、リハ栄養の薬剤版である。つまり、フレイル高齢者や障害者の機能・活動・参加、QOLを最大限高める「リハからみた薬剤」や「薬剤からみたリハ」である。今後、一部の薬剤師が疾患治療モデルではなく主に生活モデルの薬物治療に関与することで、「薬剤師なくしてリハなし」といえる近未来を作りたい。

《学習到達目標》

- リハ栄養の視点を理解して、低栄養やサルコペニアの判断ができる。
- 身体的フレイルの一因がポリファーマシーであることを理解する
- リハ薬剤の視点を理解して、薬剤見直しの判断ができる。

講演者情報

「百寿者調査からみたヘルシーエイジング」

新井 康通

慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター 専任講師

プロフィール

1991 年 3 月	慶應義塾大学医学部卒業
1991 年 4 月	慶應義塾大学医学部研修医(老年科学)
1993 年 5 月	国立療養所南横浜病院内科(後期研修)
1994 年 5 月	足利赤十字病院内科(後期研修)
1995 年 5 月	慶應義塾大学医学部専修医(老年科学)
1998 年 8 月	慶應義塾大学助手(老年科学)
2001 年 5 月	慶應義塾大学助手(内科学老年内科)組織変更による
2002 年 8 月	医学博士 (百寿者の血漿脂質、リポ蛋白組成への加齢現象とアポリポ蛋白 E 多型の影響について)
2004 年 4 月	英国ニューカッスル大学 Institute of Ageing and Health 客員研究員
2006 年 4 月	慶應義塾大学助教(内科学老年内科)
2014 年 4 月	慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター 専任講師

現在に至る

所属学会

日本内科学会総合内科専門医・指導医
日本老年医学会評議員、老年病専門医、指導医
日本動脈硬化学会評議員、動脈硬化専門医
日本臨床栄養学会評議員・臨床栄養協会評議員
日本プライマリ・ケア連合学会認定医
日本糖尿病学会
日本認知症学会

受賞 財団法人 長寿科学振興財団理事長賞(2003 年)

「リハビリテーション栄養、リハビリテーション薬剤とフレイル」

若林 秀隆

公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科

プロフィール

<学歴>

1995 年 横浜市立大学医学部卒業
2016 年 東京慈恵会医科大学大学院医学研究科臨床疫学研究部卒業

<職歴>

1995 年 5 月～ 日本赤十字社医療センター内科研修医
1997 年 5 月～ 横浜市立大学医学部附属病院リハビリテーション科
1998 年 6 月～ 横浜市総合リハビリテーションセンターリハビリテーション科
2000 年 4 月～ 横浜市立脳血管医療センターリハビリテーション科
2003 年 4 月～ 済生会横浜市南部病院リハビリテーション科医長
2008 年 4 月～ 横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科助教
2017 年 4 月～ 横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科講師

主要著書

日本リハビリテーション栄養学会、若林秀隆:リハビリテーション栄養ポケットマニュアル, 医歯薬出版, 2018
若林秀隆、葛谷雅文:リハ栄養からアプローチするサルコペニアバイブル, 日本医事新報社, 2018

参考サイト

日本リハビリテーション栄養学会ホームページ:<https://sites.google.com/site/jsrhnt/home>